

ぴっぷ



INDEX

第77回通常総会開催	2～3	インフォメーション	13～14
令和6年度 冬期農事懇談会		令和6年度 転作作物受託作業料金	15
要望・意見事項等	4～5	令和6年度 新規採用者紹介・人事異動	18
営農情報	6～10	JAびっふ町 機構図	19
JAびっふ町年金友の会湯治	11		



比布町農業協同組合 第77回通常総会開催

3月29日に比布町農村環境改善センターにおいて、第77回通常総会が開催されました。

正組合員数302名のところ、203名（本人出席52名、書面議決書提出による出席151名）の出席をいただき、山口理事より開会宣言が行われ、大西代表理事組合長の挨拶後、来賓を代表して比布町長 村中一徳氏、北海道信連旭川支所長 姉崎朋祐氏より祝辞をいただきました。

議長団には5区御囲正寛氏、8区那須宏幸氏が選出され、令和5年度事業報告、剰余金処分案や令和6年度事業計画の設定についてなど議案7件、報告事項1件の説明と監事より監査報告がされ、議長団の円滑な議事進行のもと、組合員皆様の慎重な審議をいただき提出議案全て承認されました。

比布町農業協同組合第77回通常総会



開会挨拶をする大西代表理事組合長



▲議案の説明をする
浅野参事

▲議長団
(御囲正寛氏・那須宏幸氏)

組合長挨拶

第77回通常総会の開催にあたりご挨拶を申し上げます。

本日は春作業の準備に大変お忙しいところご列席いただき、併せて公務ご多用のおり村中町長を始め、佐藤議会議長、在旭系統連合会を代表して北海道信連旭川支所姉崎支所長のご臨席を賜り、開会できますことに衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、今年は穏やかな元日を迎えたが、変じて能登半島地震と航空機事故のニュースは、誠に痛ましく改めて亡くなられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますと共に被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

国内の景気は、新型コロナウイルス感染症が昨年5月8日に5類へ移行されウィズコロナが本格化して、抑制され続けた消費活動が活発になり円安を背景にインバウンドが爆発的に増加し、観光業や百貨店の売り上げが回復した一方で、急激な増加により人出不足が生じ十分な受入れ体制が取れない業種もあるようです。

また、新型コロナウイルス感染症が完全に終息していないため一部に自粛が見られコロナ前まで回復しない状況が続いております。

農業を取り巻く環境は、ロシアのウクライナ侵攻や中東の紛争など国際情勢の影響による食料不足や生産資材等の物価高騰が続いており、農業生産をめぐる環境は一層厳しさを増しております。

また、最近の気候変動によって北海道でサツマイモが作れるようになり、昨年のように猛暑が続くと温暖化から沸騰化の時代に突入したと言われており、激甚化する自然災害が増えてい

るなど、農業経営にさらなる不安を感じずにはられません。

日本の食料自給率は38%と先進国では一番低く、輸入依存度の高い日本は水活の5年問題で示された、国産麦・大豆の生産拡大に向けて国は畑地化促進事業など水田に戻せない転作田に新たな選択が求められています。

比布町は土地利用型農業の確立を目指しており、農業所得向上と持続可能な農業経営ができるよう関係機関や組合員の皆様と知恵を出し合い、何とか乗り越えなければならないと思うところであります。

このように農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、国は国民の命を守る食料の安定供給を再確認して非常時を含めた「食糧の安全保障強化」に取り組もうと、四半期ぶりに「食料・農業・農村基本法」の改正が今国会で審議され、決定後は1年かけて実施計画書が作成されることとなっており、情報の収集に努めてまいります。

さて昨年の営農は春先の天候にも恵まれ順調に見えましたが、6月の低温で少し遅れたものの7月から9月上旬までの猛暑により記録的な高温多湿の影響を大きく受けました。

水稻の作況指数は上川管内「105」と豊作基調の中、倒伏が早く未熟粒の発生により歩留まりが下がり、タンパク値も平均8%となるなどゆめぴりかの基準品も10%ほどに留まり、作況通りの収量は確保することができませんでした。

同じように畑作・青果についても高温障害の影響を受け、一部には「着果不良」が発生するなど農畜産物全般にわたり過去に経験のない

収量や品質の低下に加え、病虫害の被害も多かったように思えます。

しかし、組合員の努力により「今年も美味しいお米でしたよ」と卸業者からは引き続き高い評価をいただきました。改めて、皆様の努力に敬意と感謝を申し上げます。

お米の集荷については、皆様のご理解とご協力をいただきながら99,800俵余りと厳しい集荷率ではありましたが、積極的に販売PRを重ねホクレンを通じて更なる販売強化をしながら、販売高総額で何とか15億円を達成することができました。

畑地化の高収益作物として「子実コーン」がありますが、試験栽培の結果も良く、収益性にはまだ課題はあるものの大量の残渣をすき込むことで土づくりや排水性など、次期作物への収量性向上が期待されており継続して試験栽培を実施いたします。

また、いちごとスキーの町を担う冬苺の実証栽培は、昨年から「ピンポン玉」の大きな苺が安定的に生産できるようになり期待をしているところです。

スタンドは、昨年山森産業の閉店から利用客が増加し取扱いが道内ホクレン事業所256店舗中25番目となるなど、事業全体では経費節約に努め計画を達成することができました。ここに改めて役職員一同、心から感謝申し上げます。

また、剰余金処分案につきましては今年も出資配当は1.5%にあたる750万円、利用高配当には920万円と合計で1,670万円をご提案いたします。

なお、最低出資金5億円が危ぶまれてきましたので「出資配当」並びに「利用高配当」についても「出資増口」にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年度の事業計画は、国内企業の賃上げが満額回答やそれ以上になったことで、景気回復の兆しを見据えて日銀はゼロ金利を解除し、後半から緩やかに回復すると言われており、今後に期待したいと思うところでございます。

しかし、農業・農村を取り巻く環境は団塊の世代が後期高齢を迎え人口減少と高齢化による労働力不足や、国際情勢の悪化・円安の影響による生産資材などの価格高騰が続き、今後の農業経営は新たな転換期を迎えることとなり、厳しいところですが農協事業の基本である「組合員の経営の安定と生活の向上」を忘れず、組合員の皆様と共に農業振興に努めなければならないと思うところでございます。

そして、本町農業が引き続き安全・安心な農畜産物の生産と次世代につながる持続可能な地域農業の実現に向けて、令和6年度から始まる

第13次地域農業振興計画と農協運営中期計画を策定し、引続き関係機関と連携を図りながら事業推進をしてまいりますので、ご理解をいただきご支援ご協力をお願い申し上げます。

物流の2024年問題は当農協に直接影響がないことを確認していますが、色々な現場で働き方改革が進められており、当農協でも懇談会などで案内の通り4月から週休2日制を実施いたします。

組合員の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、青果物の集荷は現行通りとし資材店舗は農繁期の土曜営業はしてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

また農機研修センターは、農機具の取扱いや修理など減少傾向がみられ何度となく協議を重ねてまいりましたが、令和7年1月末の決算をもって閉店させていただきたいと存じます。その後は資材に人を配置しながら対応してまいります。人材不足のため今まで通りの修理は軽微なものを除きホクレン油機サービスやメーカーなど外注にて対応したいと存じます。

最後にJA合併については、令和3年2月から上川中央部5JA合併検討委員会で協議を重ねてまいりましたが、この度JA上川中央より検討委員会脱退の申し入れがあり、やむを得ず了承したところです。

しかしながら、農業振興やJA経営を取り巻く環境は様々な課題に直面している今、経済の変化に対応して地域農業を振興し組合員の生活の安定・向上と地域社会の発展に貢献していくためにも合併による組織基盤の強化が必要であり、引続き4JAでの合併実現を目指して協議を続けてまいります。

合併実現に向けては、昨年組合員の資格や出資金の平準化などにご理解を賜り、精緻化に取り組みました。そのほか、財務面・運営面など各JAが解消すべき課題は数多く存在し、これら課題の洗い出しやその影響について分析・検討や解消方法の策定のため、今後4JAの部門協議が始まり、組合員の皆様方との懇談の場が増えると考えております。

JAグループ北海道とともに英知を結集し、基本目標の達成に向けて組合員の営農と生活を守り、組合員から信頼される農協となるよう役職員一体となって事業推進してまいりますので引続き農協に一層の意思結集と益々のご利用をお願い申し上げ、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

結びになりますが本日ご提案いたします各議案につきましては全件ご承認賜りますようお願い申し上げます。開会にあたってのご挨拶といたします。

令和6年度 冬期農事懇談会要望・意見事項等

令和6年3月5日農事懇談会を開催いたしました。多くの組合員の皆様のご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様から頂きました貴重なご意見、ご要望などについて回答をご報告申し上げます。

出資金増資について

意見◆農協の出資金基準として5億円があり、合併した場合は基準をクリアすると思います。単独で進めるので出資金を増資したいのなわかりますが、合併をするのに増資もお願いするのはどうしてですか。

回答○出資持分の平準化や、合併後に新たな出資金基準が設けられることも想定されます。今後どのような状況になっても対応できるように、合併する・しないに関わらず増資はお願いしたいと思います。

意見◆精緻化による准組合員の出資金に影響はあったのか。

回答○数件、脱退の手続きがありましたが、多くの方に協力いただき自己資本を維持しています。

意見◆今回の出資金造成で基準額をまかなうことができるのか。

回答○造成期間終了後、自主基準額には87,000千円の未達が見込まれますが、引き続き自主基準達成に向け協力をお願いします。

意見◆出資金未達の割合は。

回答○精緻化後の正組合員が約200戸になり、未達は約70戸（35％）です。

意見◆大面積の農家は相当な金額を増資することになる。3年間では農家負担も厳しいのでは。

回答○3年間では積み上がらないので、その後も増資のお願いをいたします。

第13次地域農業振興計画・農協中期計画について

意見◆オクラ施設はどの程度の面積、件数の増加があれば導入するのですか、また共選価格などは決まっていますか。

回答○面積、件数の導入基準は決まっています。皆様のご意見を聞きながら拡大を進め、産地としての導入タイミングを決めていきます。共選価格も決まっていますが、利用に際して皆様の負担にならないような価格を検討します。

意見◆パッケージセンターはどこが持っているのか。

回答○市場を含め数か所が保有しているので、利用について協議しています。

意見◆オクラの1坪当たり収支はどのくらいですか。選果が大変なので施設があれば、やってみようと思う人もいます。

回答○講習会やくみあいだより等で収支を示します。青果持続支援事業等を活用いただきながら作付拡大に向け取り組んでいきたいと思います。

意見◆現在特裁米には加算されているが、今後面積が増えても加算があるなら取り組みたい。

回答○販売先の拡大等に取り組み対応していきたいと考えています。



合併の進捗状況について

意見◆合併をしないと運営していけないということですか。

回答○一定の資金の確保や優秀な人材確保、経営基盤を強化することが必要との認識で合併を4JAで協議していく方針です。

農機研修センターの 業務移管について

意見◆研修センターの業務移管に伴って、転作機械や畝立機の取扱いや搬送はどうなるのか。

回答○資材が窓口となって続きます。

意見◆研修センターの業務移管について、農機具修理で外注の場合に都度、搬送料がかかるのは大変。業務移管は決定ですか？意見としては反対です。

時代もあり仕方ないかもしれませんが、急ぎに間に合わないので、草刈り機だけでも修理できませんか。

回答○可能な範囲で対応致しますが、状態を確認し難しいものは外注へのご協力をお願い致します。

意見◆研修センター移管について、よく出る部品はスタンドにも置いてほしい。（スタンドは休みが無いから）

回答○需要の多い部品等を精査して対応したい。

その他

意見◆JAコネクトでの配信が進んでいますので、会議資料等もペーパーレスになっていくと嬉しいです。

回答○ペーパーレス化できるように、JAコネクトを組合員全員に利用していただけるように周知してまいります。

意見◆総会資料、くみあいだより、カレンダーなどの配布は准組合員には配布してもらえますか。

回答○希望者には配布いたします。

意見◆各農事組合の人が減少しているのので、今後、農事組合の合併などを考えていますか。

回答○農事組合、運営費については皆様に意見を聞きながら、行政も含めて検討していきます。



育苗後半と本田準備、移植時の要点と注意点、 分けつ期の水管理

5月はヤケ症状などの高温障害が発生しやすくなります。また、水田の圃場準備や移植時の注意点について確認しましょう。

6月は移植後の水管理がとても重要な時期となります。適切な水管理についておさらいし、初期生育促進、早期の茎数確保を図りましょう。

①育苗期後半の温度管理と水管理

●葉先の水滴を確認しましょう

- ・早朝、ポット苗の葉先に水滴が付くのは、根が床土にある水分を吸収している証拠です。1.5葉期までの過度の灌水は根巻が悪くなります。根巻が悪くなると軟弱な苗になってしまいますので、注意してください。

●夕方への灌水は厳禁

- ・夕方への灌水は日中に高めた地温を下げるだけでなく、ムレ苗や立枯病などの病害の原因となりますので、やめましょう。

●1.5葉期以降の水管理

徒長を防止しながら葉齢を進める、根の発育を促す。

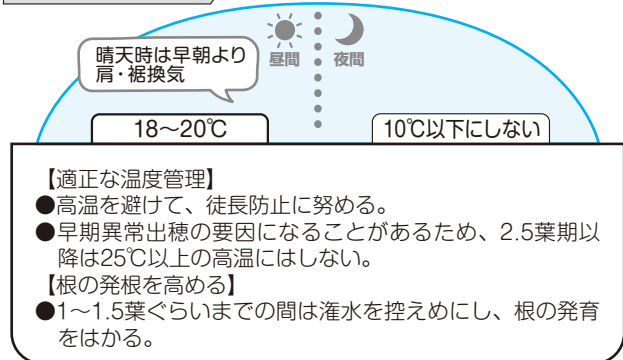


そのために置床まで水分が行き渡るよう灌水し、その後、**置床の水分が乾くまで不要な灌水は控える。**
(少量ずつ頻繁な灌水は控える)

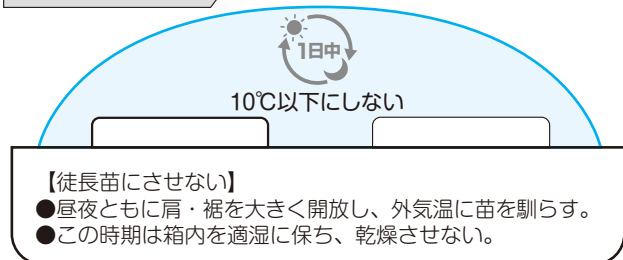


葉についた朝つゆで判断する。

1.5葉期～3.0葉期



3.0葉期～移植まで



●育苗追肥基準

- ・中苗マット苗は基本的に1.0葉～1.5葉、2.0葉～2.5葉期に追肥を行いましょう。
- ・成苗ポットは基本的に追肥は不要です。ただし、育苗期間の後半に苗の老化が懸念される場合は追肥を行いましょう。
- ・「ゆめぴりか」は育苗段階での分けつが取れにくい品種です。分けつ促進のために2.5葉期と移植前に追肥を実施しましょう。

■育苗追肥基準

育苗形式	追 肥 時 期			箱当たり施肥量
	1 回 目	2 回 目	移植前	
中苗マット	1 ～ 1.5 葉	2 ～ 2.5 葉	3 ～ 4 日前	窒素 1 g ・ 苗床液肥：5ml ・ NP57：7 g
成苗ポット	なし	なし	3 ～ 4 日前	窒素 0.5g ・ 苗床液肥：2.5ml ・ NP57：3.5 g
ゆめぴりか (成苗ポット)	なし	2.5 ～ 3 葉	3 ～ 4 日前	窒素 0.5g ・ 苗床液肥：2.5ml ・ NP57：3.5 g

※緩効性肥料を施用した場合は追肥は不要ですが、苗が徒長しやすいので注意しましょう。

◎移植前の育苗

追肥である「弁当肥え」はとても有効です。移植した苗は、苗が茎葉に蓄えた養分を使って発根し、水田に活着します。そのためには、苗に養分を吸収させてから移植する必要があるの
で、「弁当肥え」は移植の3～4日前の晴天日の午前中に実施すると効果的です。

●若い苗で田植しよう！早期異常出穂の抑制対策

- ・「早期異常出穂」は、育苗後半（2.5葉期以降）の高温遭遇（25℃以上）により、親穂が正常な時期より早く出穂する現象です。
- ・近年は5月中・下旬が高温・多照で経過する傾向があり、**育苗日数が28日前後で移植可能な葉数に達している状況です。**

■表1 成苗ポットにおける早期異常出穂抑制技術

移 植 時 苗 形 質	草 丈	10～13cm
	乾 物 重	3.0～4.5 g / 100本
	目 標 葉 数	ななつぼし(異常出穂リスク:高) 3.6～4.0葉以内 ゆめぴりか(異常出穂リスク:中) 3.6～4.3葉以内 きらら397 (異常出穂リスク:低) 3.6～4.4葉以内
育苗管理の 留 意 点	育苗温度	簡易積算温度400℃以内
	管 理	2.5葉期以降は25℃以上としない
	育苗日数	中生品種は30～35日

- ・「移植時の苗の徒長や老化苗」が気になる場合は、播種を遅らせる等、育苗計画の見直しをご検討ください。
- ・**2.5葉期以降は25℃以上としない**
- ・成苗ポットは育苗箱が熱吸収しやすく、マット苗より床土が5℃以上高温になりやすいので注意しましょう。
- ・移植は初期成育の促進や、出穂を高めるために **5月25日までに終了**するように努めましょう。

②乾土効果による減肥の検討

- 耕起の際に圃場がよく乾いている場合は乾土効果が期待でき、初期生育の向上につながります。全層施肥からの減肥を考慮した肥料設計としましょう。ここ数年は雪どけが早く、土壌が乾燥していますので、乾土効果や有機物施用に対応した減肥を実施するなど、窒素施肥量について見直しましょう。

③初期生育を促す移植と水管理

●移 植

- ・初期茎数を確保するために植付深は地温の最も高い**1.5～2.0cm**としましょう。深植えは発根や伸長が遅れ、分げつ発生も抑制されます。第1葉が埋没しないよう注意して下さい。
- ・低温時、強風時は移植しないようにしましょう。移植早限から5月25日迄が適期移植期間です。低温傾向になった場合は、移植を避けてください。また、移植期間中に低温になった場合も、移植を中止する勇氣が必要です。

■高品質米安定生産のための栽植密度及び1株当たりの植込本数

苗 別	㎡当たり株数	1株苗本数
成苗ポット	22～25株(株間12～13cm以下)	2～4本
中苗ポット	25株以上(80株/坪以上)	2～4本

■比布の移植早限の目安(アメダス平均値)

育苗様式	移植早限温度	平均値 (過去10年の平均気温から)
成苗ポット	11.5℃	5月10日
中苗ポット	12.0℃	5月11日

※移植早限は、移植後5日間の平均気温が表の気温に達する日

●水 管 理

- ・ 移植直後に入水し、移植直後と低温強風時は水深 4 ～ 6 cm で管理し、苗が落ち着いた 2 日目以降の晴天時は 1 ～ 3 cm 程度の浅水管理を行い、水温、地温の上昇を図り、活着を促進させましょう。また、入水は水田内水温と用水温の差が少ない夕方～早朝に実施し、日中における用水のかけ流しは水温の低下をもたらすので、止水して湛水状態を維持しましょう。

●さし苗（補植）について

- ・ 欠株は見た目として気になりますが、2 ～ 3 % の欠株は、収量には影響を与えません。水稻には補償作用があり、株間がかなり広くても補償作用で補ってくれます。従って欠株があったとしても、**長い連続欠株でない限りは補植の必要はありません。**
- ・ 欠株ではないが、1 ～ 2 本しか植わっていない場合には、苗を継ぎ足す「さし苗」をしたくなりますが、健康な苗なら 1 本立ちであっても旺盛に分げつを行います。どうしても「さし苗」を行う場合は、「苗は少なめに植える」のが原則です。
- ・ 本田の置き苗は葉いもち病の発生源となりますので、田植えが終わったら速やかに適切に処分しましょう。

④水田除草剤は上手に使いましょう

- ・ 代掻きから移植まで日数が開くようであれば、初期剤を、後発雑草が多いようであれば中期剤を含めた体系防除を組み、雑草の密度を減らすよう対策を行いましょう。また、初中期一発除草剤を使用の際は、代掻きから移植までの日数を 3 ～ 5 日として使用時期を設定しています。日数が空いた場合は除草剤の散布適期を逃している危険性があります。時期を逃さないためにも早めに散布しましょう。

⑤早期茎数確保の水管理

- 早期茎数確保のため、こまめな水管理を実施しましょう。深水測定板を利用し、ほ場の減水深を把握しましょう。
- 日中は止め水で水温上昇
水田は、水温の上昇に伴って地温も上がります。日中は止め水をして水温上昇を図りましょう。また、入水は早朝もしくは夜間に実施し、不要なかけ流しはしないようにしましょう。
- 移植直後の水管理と分げつを促進する深水
晴天が続く時は、平均水深 2 ～ 3 cm の浅水管理を行い、水温を高めるとともに、初期生育・分げつ促進を図りましょう。天気予報により、低温や強風が予想される場合（最高気温 15℃ 以下）は、5 ～ 7 cm の水深にしましょう。

⑥土壌還元（ワキ）対策と中干し

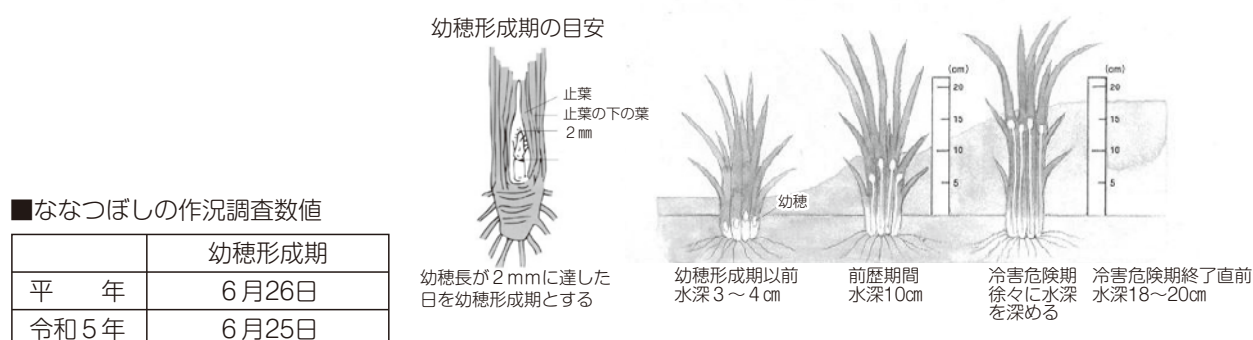
- ・ 透排水性不良田や稲わらがすき込まれた水田は、水温・地温が 20℃ を越えてくると、ワキが発生しやすくなります。ワキの発生は根を傷め、生育を停滞させます。

ワキの程度	症 状	生育への影響	対 策
稀～少	水田に足を踏み入れても気泡の発生がない・わずかにある	なし	必要なし
中	水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	水の入替え 暗渠水こうの解放
多	水田に足を踏み込むと盛んに気泡が発生する	根張り不良	一時落水 暗渠水こうの解放
甚	晴天時に自然に気泡が発生し、音が聞こえる	根の伸長阻害 地上部の黄化	3 ～ 5 日軽い亀裂が入る程度の中干し

- ・ワキの発生が激しい場合は、最低気温が14℃以上で好天が見込まれる時に中干しを実施し、根に酸素を供給させましょう。（5日間程度足跡が1cm程度付く状態を目安に行いましょう。）
- ・更に溝切りを併せて行くと効果的です。中干しは幼穂形成期までに終わらせましょう。

⑦幼穂形成期の見分け方

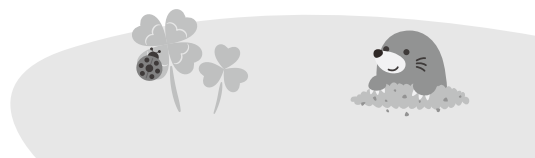
- ・「不稔」防止を目的に、深水管理の開始となる“幼穂形成期”を確認しましょう。
- ・茎の株元が丸みを帯び、株が開き気味になってきたら、平均的な株の主茎をカミソリなどで縦に切って確認します。幼穂の長さを数本測定し、平均で2mmに達した日が幼穂形成期です。
- ・幼穂形成期に達したら、幼穂の伸長に合わせて徐々に深水にしましょう。圃場全体の7～8割が葉耳間長プラス5cm（冷害危険期終了）までは、深水管理を続けましょう。



⑧ケイ酸資材の積極的な投入による稲体強化・病虫害予防・登熟促進

- ・健全な水稻は大量のケイ酸を蓄積します。ケイ酸は稲の健全な生育を確保し、高品質米を生産する上では必須の養分ですが、多くの圃場で土壌中可給態ケイ酸含有量（16mg/100g）が不足しています。ケイ酸が十分に吸収されることにより、葉が直立し受光面積の拡大、単位面積当たりの光合成能力の向上などの効果をもたらし、花粉の充実を良好にすることで不稔発生軽減にも有効です。
- ・ケイ酸肥料を特に使用していなくても稲にケイ酸がしっかり含まれている場合もあります。上川農業試験場の調査によると、稲のケイ酸吸収量は、10a当たり110.5kgあり、その内約半分の56kgが稲わらすき込みを含む土壌からの吸収だったそうです。残りは灌水から13kgが吸収され、差し引き不足分の41kgは肥料として補う必要があるということでした。しかし、近年はダムや人工河川の整備による水質変化により、用水からのケイ酸供給量が低下しているといわれています。加えて、比布町農協に提出された土壌診断の検体では、79%のほ場で可給態ケイ酸が著しく低いという診断結果になりました。高品質米生産のためには、ケイ酸を意識して施用し続けていく必要があると考えられます。

- 流し込み施肥により省力化が期待できる液体のケイ酸資材もあります。詳しくは生産資材課までご相談ください。



⑨前歴期間

- ・ 幼穂形成期から10日間を前歴期間と呼び、この期間は花粉の数を決定づける大切な時期です。この時期に低温に遭うと、花粉が減少するなどの影響が生じます。

深水管理の期間		前 歴 期 間		冷害危険期
幼穂形成期後の日数		0～5日後	6～10日後	11～20日後
目標水深	通常の場合	5→7cm	8→10cm	→20cm
	茎数不足の場合	3～4cmの浅水	→10cm	

- ・ また、前歴期間の深水管理は耐冷素質の強化と穂揃い性の向上、過剰分げつ、遅発分げつを抑制し、有効茎歩合を高める効果もあるため、5～10cm程度の水深の維持に努めましょう。



苗の間違いに注意!!

5月を迎え田植えが始まりますが、作業時に苗の間違いをしてしまうと、大きな米穀事故(コンタミ事故)へと繋がる可能性があるため、以下に十分注意の上、作業をお願い致します。

●育苗ハウス内での、品種表示の徹底を!!

一つのハウス内で複数品種を育苗していて、その境目が分からなくコンタミに繋がった例があります。境目もしくはハウス毎に品種が分かるようにしましょう。

●苗の譲り受けの際は、お互いに品種確認を!!

育苗を失敗し、他の生産者から苗を譲り受けたところ、譲渡者と受取者で品種誤認が発生した例があります。お互いに品種を十分確認しましょう。

コンタミの事故は、対応に数百万、数千万の費用が掛かる場合もあります。十分ご注意ください!!

●作業従事者にも共通目線で情報提供しましょう!!

作業従事者に品種がうまく伝わっておらず、間違った例もあります。作業される方同士で情報共有し、品種の共通認識を持ちましょう。

●品種切替の際は十分に確認しましょう

移植作業で品種を替える際には、移植機を十分清掃し、付着した苗の除去を徹底しましょう。

●さし苗(捕植)作業は原則行わないこととしましょう

やむを得ず実施する場合は、「苗の取り違い」に注意しましょう。

安全のために今一度確認しよう!

「見直そう! 農業機械作業の安全対策」

5月に入り、農繁期を迎えました。4月から6月までは「春の農作業安全運動強調月間」です。農作業による死亡事故は年間約300件発生しています。

特に乗用型トラクターの転落・転倒による死亡事故(年間約90件)が多いため、安全対策の見直しが必要です。



- 機械・器具は必ず事前に点検整備を実施
- トラクター作業時は必ずヘルメットとシートベルトを着用する
- 作業機を付けての公道走行はランプ等に気を付ける
- 農道の走行・圃場の出入りの際は慎重に
- 機械の点検・修理は必ずエンジンを停止させてから
- スマホやタブレットを操作する時は必ず機械を停止する



2月
21日

JAびっふ町 年金友の会 温泉湯治

JAびっふ町 年金友の会では、2月21日～2月23日の2泊3日で東神楽町『森のゆホテル 花神楽』にて4年ぶりの温泉湯治を行いました。19名の方が参加され、レクリエーションではボッチャ大会を開催し、予想以上の盛り上がりとなりました。

2日目にはJA主催の宴会があり、大西組合長も参加し、会員の皆様とビンゴ大会をしながら楽しい会食となりました。来年も皆様のご参加をお待ちしております。



3月
1日

水稻種子温湯消毒作業実施

3月1日より水稻種子の袋詰め作業を開始し、3月30日から4月12日までの間、JAたいせつの温湯消毒施設で温湯消毒作業が実施されました。

消毒後には全ての品種についてロット毎に発芽試験を行いました。



▲発芽試験

▼温湯消毒



▲温湯消毒



3月
21日

比布町畑作振興会 第18回定期総会開催

比布町畑作振興会では、3月21日、農協第7会議室において第18回定期総会を開催しました。

牧野会長より「昨年を振り返りますと、小麦は平年作となりましたが、高温障害などにより大豆の等級低下、そばの収量低下など、気象変化が北海道農業に大きく影響を及ぼしています。畑地化促進事業の対応や農業資材の高騰も出口の見えない状況が続いておりますが、関係機関と協力し比布町農業を前に進めていかなければなりません。」と挨拶。来賓として大西組合長より祝辞をいただいた後、議長に選出された小野明男さんの進行により議事が行われ、全ての議案について提案通り承認されました。

総会終了後には、普及センターより「水田地

帯の輪作（田畑輪換）の実施に向けた課題の整理」、「子実用とうもろこし実証栽培調査」についての講習会が行われました。



牧野会長挨拶



▲総会の様子

4月
10日

水稻播種作業

比布町内では、4月10日頃より水稻の播種作業が始まりました。今年は4月上旬から暖かい日が続き、中旬では4月とは思えないような気温でした。5月に行われる田植えまで、ハウスの中で大切に温度管理され育てられます。



▲15区 安田渉さん



▲10区 松岡之洋さん

◀2区 奥山和浩さん

新しい加工品をご紹介します

GENMAI
Decaf 

びっふ町産
『ゆめぴりか』で



new!

できました!

米デカフェって、どんな味?



コーヒー? 紅茶? 玄米茶?

扱いやすいドリップパックとなっ
ていますので、お土産にも最適です

ドリップパック(10g)

農協販売価格200円/個(税込)

販売:比布町農業協同組合

製造:(株)MNH庄内コミュニティ工場

ノンカフェインだから体にやさしい。

コーヒーみたいに苦みがあり
玄米茶のような風味と飲みやすさ、
お米の甘味もほのかに感じる
新しいお米の飲み物です。

豆乳やミルク、黒糖を加えて
「玄米デカフェラテ」にして飲むのもおすすめ!



玄米デカフェは

JAびっふ町・ナナブラザ・いちごとKaoriと洋菓子店・ピピカフェ比布駅
遊湯びっふ・セブンイレブン上川比布店 でお買い求めください。

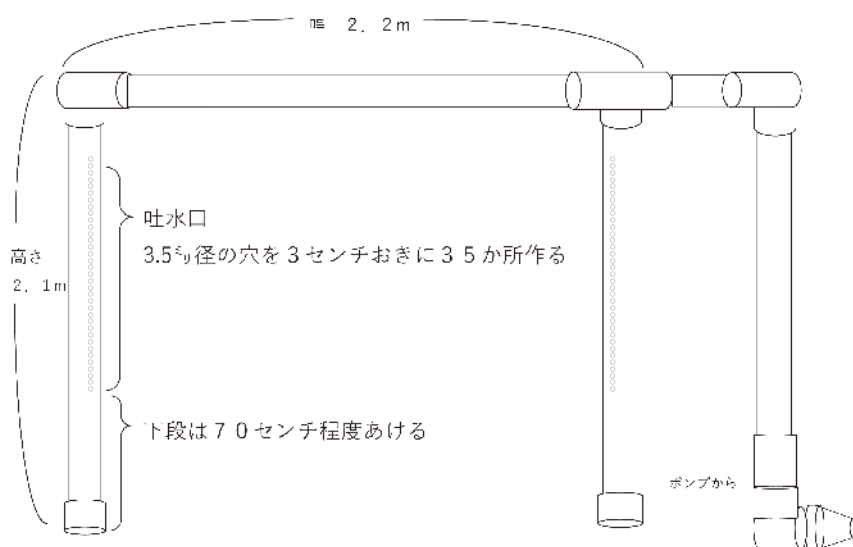
商品のお問い合わせは、農協営農販売課(TEL85-3116)までお願いいたします。

水稻苗運び「手軽な散水法」のご紹介

田植の苗運びの際に必要な苗への水かけについて、町内の組合員さんで活用されている手軽な散水方法をご紹介します。この方法であれば誰でも同じように散水することが出来るので便利です。仕掛けも簡単なので是非ご活用下さい。

まずは右記の
QRコードから
動画をご覧ください。

- ▶ <https://youtu.be/sewzzmskjVc?si=hMBMyUhYoQhrlbve>
▶ <https://youtu.be/3r-lXerirWE?si=nKxFOgdFJXQ9T7P4>



【用意する材料】

(40mmポンプの使用を想定)

- ・塩ビ管VP40mm×4m=2本
- ・エルボ40mm=2個
- ・チーズ40mm=1個
- ・バルブソケット40mm=1個
- ・白エルボ=1個
- ・キャップ40mm=2個
- ・サニーカップ40mm=1個

塩ビ管はのり付けせず、はめ込んで繋ぐだけです。ポンプの容量が大きい場合は、途中に三方バルブ等をつけて水圧を逃がせば抜けることは無いようです。

吐水口はドリルで一直線状になるべく直角に穴をあけるのがキレイに散水するポイントです。

固定する方法は使用する場所によりますが、パイプ等を打ち込める場所であればそれに固定するか、そうでない場合はアングル等で固定するものが必要となります。



不明な点がございましたら営農課(TEL85-4011)までお問合せ下さい。

令和6年度転作作物受委託作業料金

●転作作物別・作業別料金

消費税込(税率10%) 単価:円/10a

作業名	機械名	作物名	小 麦	大 豆	小 豆	そ ば
排 水 対 策	サ ブ ソ イ ラ ー		2,145	2,145	2,145	2,145
耕 起	プ ラ ウ		2,387	2,387	2,387	2,387
	ロ ー タ リ ー		3,223	3,223	3,223	3,223
土 改 材 散 布	ブロードキャスター		1,078	1,078	1,078	1,078
砕 土 ・ 整 地			4,180	4,180	4,180	4,180
播 種 手元助手・運送費込	プランター・ドリル		2,387	3,575	3,575	2,145
土 壌 処 理 水量100 L ~150 L	ブ ー ム ス プ レ ー		1,815	1,815	1,815	1,815
除 草 剤 散 布			1,595	1,595	1,595	1,595
病 害 虫 防 除			1,705	1,705	1,705	1,705
培 土 ・ 追 肥	カ ル チ		—	1,793	—	—
株 間 除 草			—	1,320	1,320	—
刈 取 り	コ ン バ イ ン		8,932	8,932	8,932 自脱式 10,714	7,139
脱 穀			—	—	5,951	—
乾 燥 調 製 1 俵 当 り	乾 燥 機 ・ 粗 選 機 比重選・クリーナー		2,189	2,244	—	1,947
	乾 燥 機 ・ 粗 選 機 比重選を通していない場合		1,947	—	—	—

※上記作業料金表以外の作業については、委託、受託間で都度協議の上、別途決定する。

※上記作業料金は、転作田1枚の面積50a以上を基準にしています。面積による割引、割増は右記のとおりです。
※面積が50a以下の場合でも、下記の条件を満たした場合は基準料金となります。

- ①畦の両端2箇所5.5m以上取り除く。
 - ②取り除いた部分が、耕起・砕土整地・播種・収穫が可能な状態。
 - ③取り除いた部分が、極端な傾斜の場合は認められません。
- ※移動料は1回3,465円(税込)

■面積による割引・割増率(乾燥調製料除く)

転作田1枚の面積	割引・割増
(中に畦等がない)100a以上	1 割 引
50a以上100a未満	基準料金
40a以上50a未満	1 割 増
30a以上40a未満	2 割 増
20a以上30a未満	3 割 増
20a未満	4 割 増

令和6年度 牧草委託作業参考基準料金

消費税込(税率10%)単位:円/10a

作 業 名	料 金	備 考
サ ブ ソ イ ラ ー	1,800	
耕 起	プラウ 2,000	
	ロータリー 2,700	
堆 肥 散 布	3,000	
追 肥	土改剤 900	3袋まで
	肥 料 600	
刈 り 取 り	3,000	3回
牧 草 反 転	600	
ロ ー ル ベ ー ラ ー	3,900	
サ イ ド レ ー キ	700	

※地形により割増料金が発生する場合があります。

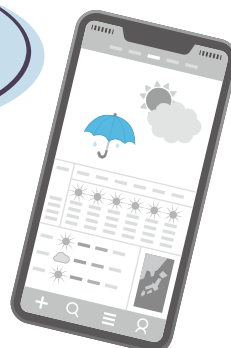
※作業料金・牧草代等については双方協議の上決定。



活用してみませんか？

「デジタルアメダス」

スマホアプリ



気象庁は4月、北海道を対象に「デジタルアメダス」のスマートフォン向けアプリを先行公開しました。

「デジタルアメダス」は国内を1キロ四方で区切った「面」を気象衛星や気象レーダーの観測データに基づき、数値予報モデルや平年値をスーパーコンピュータで計算した推定値を算出したものです。

アメダスの観測地点から離れた場所の情報を把握できるメリットがあり、あらゆる地域の情報を手軽に入手でき、農業等の第一次産業に役立つと期待されています。

アプリでは道内の任意地点を選び、天気、気温、降水量、日照時間、積雪深、降雪量、地上風向、雷情報、雨雲の動きなどの推定値を知ることができ、期間を指定すれば、気温や降水量などの積算も確認することが出来ることから、作物の成熟目安が得られるなど、作業の効率化が期待されています。

あくまでも推計値のため谷や盆地などの地形や標高差で誤差が生じやすいですが、精度を高め2030年までには全国活用する予定としているようですので、下記のQRコードからインストールして、是非ご活用下さい。

ダウンロードはこちらから



Android



iPhone

理事会報告

次の議案について協議し、承認されました

第1回理事会

令和6年2月19日

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| ①令和5年度職員の期末手当支給について | ⑨令和6年度冬期農農事懇談会開催要領について |
| ②令和5年度事業報告について | ⑩J A出資造成要領について |
| ③令和5年度剰余金処分について | ⑪定款の一部変更について |
| ④令和6年度事業計画の設定について | ⑫令和6年度コンプライアンス・プログラムについて |
| ⑤令和6年度余裕金の運用について | ⑬令和6年度経営定期点検実施計画書について |
| ⑥収支シミュレーションについて | ⑭関係団体の役員選出について |
| ⑦第13次地域農業振興計画・農協運営中期計画について | |
| ⑧青果持続支援事業要領について | |

第2回理事会

令和6年3月4日

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| ①令和5年度決算監査報告 | ⑤信用の供与等の限度額の設定について |
| ②第77回通常総会提出議案及び決算関係書類について | ⑥経営者保証に関するガイドラインへの対応方針について |
| ③総会招集通知及び議決権行使書面について | ⑦組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針について |
| ④第77回通常総会順序について | |

第3回理事会

令和6年4月10日

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①冬期農事懇談会意見・要望について | ⑤役員賠償責任保険契約の締結について |
| ②令和6年産米出荷契約について | ⑥行政庁への業務報告書の提出について |
| ③畑作物に係る出荷契約について | |
| ④令和6年度役員報酬支給について | |





令和6年度 新規採用者紹介

- ①出身地 ②出身校 ③趣味／特技 ④好きなもの
⑤農協でやってみたい仕事 ⑥自分の性格を一言で



- ①旭川市
②釧路公立大学
③カラオケ、銭湯
④ハンバーグ、唐揚げ
⑤営農事業
⑥負けず嫌い

向井 龍也 (むかい りゅうや)

社会人として未熟な点も多いと思いますが、様々な経験を通して、成長していきたいと思っています。



- ①旭川市
②旭川明成高等学校
③音楽を聴くこと、バスケット
④いちご、オムライス
⑤金融の仕事
⑥負けず嫌い

大槻 紅音 (おおつき あかね)

まだ何も解らず、不安なところがたくさんありますが、元気で笑顔で頑張っていきます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。

人 事 異 動

【1月22日付】

福 井 佐 葵	金融共済課 融資係	(旧)生産資材課 資材係
小笠原 ありさ	金融共済課 貯金係	(旧)金融共済課 融資係

【4月1日付】

三 島 邦 浩	営農販売課 課長補佐 兼 販売係長 兼 生産施設係長 兼 融資審査課 係長 (旧)営農販売課 課長補佐 兼 販売係長 兼 融資審査課
寒河江 友 博	生産資材課 資材課長補佐 (旧)生産資材課 農機燃料 給油係長
越 智 悠 太	営農課 課長補佐 兼 係長 (旧)営農課 営農係長
大 崎 一 広	生産資材課 農機燃料 給油係長 (旧)営農販売課 生産施設係長
谷 口 大 樹	営農販売課 販売係 (旧)営農課 営農係
岡 本 拓 実	営農課 営農係 (旧)営農販売課 販売係
野 林 雅 哉	営農販売課 生産施設係 (旧)営農販売課 販売係
向 井 龍 也	営農販売課 販売係(新入職員)
大 槻 紅 音	金融共済課 貯金係(新入職員)



担い手に役立つ 営農技術や流通 盛りだくさん

購読のお申し込みはJAへ

購読料 1ヵ月2,520円(税込)

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
<http://www.agrnews.co.jp>

協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動

代表理事組合長

JAびっぷ町 機構図

(令和6年4月1日 現在)

大西 勝視

内部監査室

室長
大仙 裕之

TEL:85-3111

管理課

課長
高木明日香

TEL:85-3111

参 事

浅野 仁志

信用担当理事

(職員兼務理事)
鎌田 貴之

営農担当理事

(職員兼務理事)
藤本 敏之

内部監査係

・広瀬 利正

管理

課長補佐
牧野 由希

管理

係長
(牧野 由希)

管理

P 川本 未咲

貯金

課長補佐
柳本 浩介

貯金

係長
(柳本 浩介)

貯金

小笠原ありさ
宮越 万依
大槻 紅音

共済

課長補佐
福島 敦

共済

係長
(福島 敦)

共済

北村 勇登
高橋ゆうな
P 菊地 友美

融資

課長補佐
茂野 靖子

融資

係長
(茂野 靖子)

融資

福井 佐葵

融資審査課

課長
(古見 和宏)

TEL:85-3116

融資審査

係長
(三島 邦浩)

営農

岡本 拓実
木下 春菜
◇福井 睦美

営農課

課長
藤本 敏之

TEL:85-4011

TEL:85-3117(ライスファクトリー)

営農

課長補佐
越智 悠太

営農

係長
(越智 悠太)

販売

谷口 大樹
大洲 陽弘
向井 龍也
野澤 志帆
P 羽原 詩織

営農販売課

課長
吉見 和宏

TEL:85-3116

TEL:85-3381(集荷場)

TEL:85-2147(検査場)

営農販売

課長補佐
三島 邦浩

販売

係長
(三島 邦浩)

生産施設

係長
(三島 邦浩)

施設

野林 雅哉
○阿部 洋二
・蔵田 誠

資材

太田 慎吾
村澤 悠真
高橋 郁也
片倉 直子
小岩 晴南

資材

課長補佐
寒河江友博

資材

係長
大野 功郎

生産資材課

課長
今井 隆

TEL:85-3115(資材)

TEL:85-3118(研修)

TEL:85-3113(スタンド)

農機燃料

課長補佐
勘崎 貢司

給油

係長
大崎 一広

給油

◇原田真千子
○芦野 道男
P 八鍬美枝子

農機

係長
(勘崎 貢司)

農機

○太田 正二
P 石附 早紀

◇は、準職員

○は、臨時職員

Pは、パート

・は、嘱託職員

農繁期の
ための

時短料理

アスパラのベーコン巻

お酒のおつまみにも、お弁当に入れてもOK!!

ちょっと一品にちょうどいい
味付け要らずの簡単料理です♪



【材 料】 4人分

- アスパラ(Ｌサイズ) 12本
- ベーコン 12枚
- サラダ油 大さじ1

【作り方】

- ①アスパラは4～5cmくらいに切りそろえる。
- ②①を直径2cm(3本)くらいの束にしてベーコンで巻く。
- ③ベーコンがはがれないように爪楊枝を刺して固定する。
- ④フライパンにサラダ油を敷き、③を焼く。

POINT

アスパラが細い場合は本数を増やしてください。
ベーコンは裂けやすいので爪楊枝を刺すときは注意してください。
ベーコンの巻いてある箇所から焼くとはがれにくいですが、この時、爪楊枝は刺したまま焼いてください。



葬儀・法要のご用命は…

JAぴっぷ町 生産資材課へ



突然のご不幸。即時対応致します。
葬送の儀すべて真心こめて
お手伝い致します。

■お問合せ先 JAぴっぷ町 生産資材課

資材店舗 ☎85-3115

農協担当者携帯 080-5722-4171

～仏壇・墓石のご相談賜ります～
提携葬儀社：旭川公益社 TEL(0166)52-1211

「if共済会」のご案内 基本葬儀料の10%が「弔慰金」として受け取れます。詳しくは上記までお問い合わせ下さい。

JAぴっぷ町公式 SNS

JAぴっぷ町では、公式 SNSで、JAぴっぷ町からのお知らせや、営農情報などを発信しています。広報誌では掲載できないカラー写真や動画なども配信していますので、忙しい時でも情報を受け取ることの出来る公式 SNSを是非ご利用ください。



LINE公式アカウント

JAぴっぷ町からの無線放送の一部をお届け。



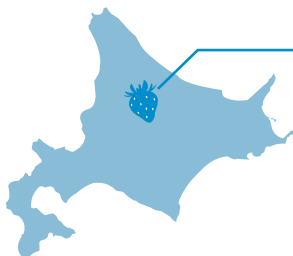
Facebook

JAぴっぷ町からの営農情報や、各課からのお知らせなどをお届け。

編集後記

やっと北海道にも春がやって来ました。今年は桜の開花も例年より10日ほど早いようです。農作業もこれからが忙しくなっていく季節ですね。そして、今年も暑くなりそうです。

さて、くみあいだよりの担当になって今月号で1年になりました。相変わらず写真を撮るのは苦手なままですが、何かを作るのは楽しい作業です。できれば、「表紙写真」と「時短料理」が同じ作物だと面白いかな？なんて考えてます。何か、よい料理法などがありましたら、ぜひ教えてください。使わせて頂きたいと思ひます。



JAぴっぷ町 くみあいだより Vol.478

比布町農業協同組合

〒078-0342 北海道上川郡比布町西町3丁目5番14号 TEL0166-85-3111

ホームページ <http://www.ja-pippu.or.jp/>

●発行／令和6年5月 ●発行者／大西 勝視 ●編集責任者／営農課